

2026年度 後期 「しのめプラス」(社会人講座)【講座概要】

【8/1 現在】

番 号	508		昼・夜	昼	新規		悠々大 学	有	○
			分 野	暮らしと創造	継続	○	登 録	無	
講 座 名			児童文学の愉しみ						
講 師 /(所属等)			横田 和子 元松山東雲短期大学非常勤講師・臨床心理士						
講 座 概 要			現代もっとも不足しているのは、心の豊かさ、感情のこまやかさ、他人と温かい気持ちで交わることではないでしょうか。児童文学の中からたくさんの宝物を見つけましょう。						
回数	月 / 日	曜日	内 容						
1	10/7	第1水	毎回数冊の絵本や物語りを紹介し、受講生で共有します 今期のテーマは「生誕130周年 宮澤賢治の作品」です。 「オズボーン・コレクション」の絵本も紹介します。 「読み聞かせ」の意見交換会も予定しています。						
2	10/21	第3水							
3	11/4	第1水							
4	11/18	第3水							
5	12/2	第1水							
6	12/16	第3水							
7	1/6	第1水							
8	1/20	第3水							
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
時 間			10:30～12:00						
教 室			B-1-2						
受 講 料			8,000円						
テ キ ス ト			資料配布						
諸 費 用 等			なし						
定 員			5名以上						

開講する講座と「東雲力」との対応表			
東雲力	4つの力	項 目	2項目に ○を記入
	自ら考える力	必要に応じて適切な方法を選択して情報を収集することができる	○
		客観的に情報をとらえ分析し、問題の本質を見極めることができる	
		自己を取り巻く環境や社会の問題に関して疑問をもち、問題の原因や本質を探究することができる	
	挑む力	他者と自己の違いを認め、自己の強みを認識することができる	
		「やればできる」という思いで、新たな試みにもチャレンジすることができる	
		目標達成に向けて、自分の意思や判断において自ら進んで行動することができる	
	つながる力	多様な価値観を受け入れ、相手の状況や気持ちに配慮することができる	○
		自らの意見をわかりやすく相手に伝え、目標達成に向けて人を巻き込むことができる	
		自分や他者の役割を理解し、目標達成に向けてお互いに連携・協力して物事を進めることができる	
	やり遂げる力	一度決めたことは、困難や障害があってもあきらめずにやり遂げることができる	
		状況を見ながら、計画や行動を柔軟に変更することができる	
		自分にあったストレス処理の方法を知り、対処することができる	
ストレスやプレッシャーがかかるような状況でも、自分でその要因に働きかけ軽減することができる			